

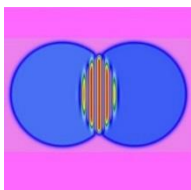
WYROWSKI

# VirtualLab FUSION

FAST PHYSICAL OPTICS SOFTWARE

## シーケンシャルおよびノンシーケンシャル フィールドトレーシング

ノンシーケンシャル拡張機能のリリースにより、VirtualLab は現在、シーケンシャルおよびノンシーケンシャル フィールドトレーシングでシステム解析を実行することができます。



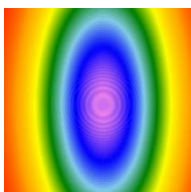
この新しい機能は、ある種類の光学系の構築および解析を大幅に簡素化し、多くの追加アプリケーションを可能にします。

[シーケンシャル、ノンシーケンシャル フィールドトレーシングを用いた光学系の解析](#)



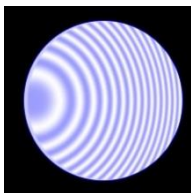
ノンシーケンシャル設定は、さまざまなシミュレーションタスクに対して柔軟に調整できます。

[ノンシーケンシャル設定](#)



例えば、コリメーション光学系におけるゴースト像の影響の検討

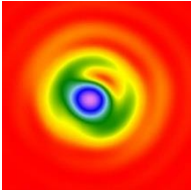
[コリメーション光学系におけるゴースト像の影響の検討](#)



または、平面と曲面を有するエタロンのモデリング

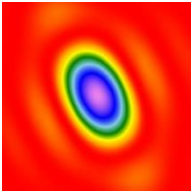
[平面および曲面を有するエタロンのモデリング](#)

ノンシーケンシャル フィールドトレーシング技術のおかげで、多重光路光学系をより便利に構築し、モデル化することができます。



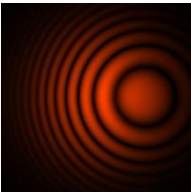
そのようなシステムのいくつかの例として、ヘルリッグ・シーフシュピーグラー望遠鏡、

[ヘルリッグ・シーフシュピーグラー望遠鏡](#)



オフナー光学系

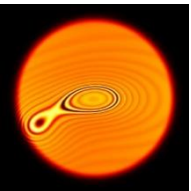
[ノンシーケンシャル フィールドトレーシングを用いたオフナー光学系の解析](#)



マツハ・ツェンダー干渉計等があります。

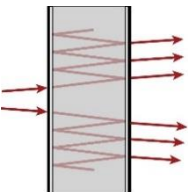
[マツハ・ツェンダー干渉計](#)

その結果、多重光路干渉効果に基づく多くの実用的なアプリケーションを容易に解析することができます。



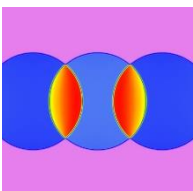
例えば、マイケルソン干渉計による光トポグラフィ走査

[光トポグラフィ走査干渉計](#)



または、エタロンによるナトリウム D 線の検査は、VirtualLab で実証されます。

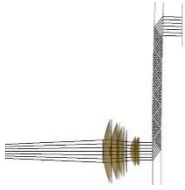
[エタロンを用いたナトリウム D 線の検査](#)



このようなシステムにおける光路の屈曲および射出瞳の拡張は、導波路による光伝播により、イン・アウトカップリング表面回折格子を用いて達成されます。

さらに、ノンシーケンシャル フィールドトレーシングは、導波路ベースのニアアイディスプレイ(near-eye-display:NED)システムのモデリングおよび設計に不可欠な役目を果たします。

[イン・アウトカップリング表面回折格子をもつ導波路を通る光の伝播](#)



エタロンの場合と同様に、VirtualLab は、平面または曲面導波路を有する屈曲イメージングシステムの解析を容易にします。

[平面・曲面導波路を有する屈曲イメージングシステムの解析](#)

[VirtualLab Fusion Technologies の背景についてさらに詳しく](#)

☆無償トライアル版、トレーニングのお問い合わせは下記までお知らせください

## 株式会社プロリンクス

営業部 VirtualLab 担当

〒101-0035

東京都千代田区神田紺屋町 17 番地 SIA 神田スクエア 3 階

Tel: 03-5256-2053 / Fax: 03-5256-2272

Email: [virtuallab@prolinx.co.jp](mailto:virtuallab@prolinx.co.jp)

URL: <https://www.prolinx.co.jp/virtuallab/>

